

北海道大学 映像・現代文化論学会 創立大会

— プログラム —

- ◎日程 2017年11月11日(土) 13時～17時30分
- ◎会場 北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 W409会議室
- ◎主催 北海道大学大学院文学研究科 映像・表現文化論講座

総合司会 押野 武志

- ・開会の辞 中村 三春
- ・ご挨拶 北海道大学大学院文学研究科長 山本 文彦

○研究発表

成瀬巳喜男監督『めし』をめぐる対立と同一化の運動性

博士後期課程 黄 也
司会 北海学園大学教授 大石 和久

今村昌平の「重喜劇」における「インセスト」の問題
——『神々の深き欲望』をめぐる——

修士課程 モルナール・レヴェンテ
司会 博士後期課程 朱 依拉

ジャン＝リュック・ゴダール『映画史』「3A」における「思考する形式」をめぐる
——ジョルジュ・バタイユの思想から——

博士後期課程 松田真莉子
司会 博士後期課程 栗原 彩

○講演

パストラルとメロドラマ
——ハリウッド映画の表象モードを再考する——

立教大学教授 中村 秀之

講師紹介 応 雄

- ・閉会の辞 水溜真由美
- ・懇親会

(肩書きの記載のないものは、映像・表現文化論講座教員)